

<p>【イベント名】 第2回 経鼻内視鏡精度アップセミナーの配信</p>	<p>【概要】 今後、経鼻内視鏡が上部消化管内視鏡検査の主流となる可能性があるため、検査精度をより高くする必要があります。経鼻内視鏡の精度向上・再教育を目的として本セミナーが開催されました。</p>
<p>【期日】 2016.07.23</p>	
<p>【会場】 九州医療センター（日本） ※ストリーミング参加施設：あきよし外科胃腸科医院、出雲中央クリニック、井上内科クリニック、植村病院、おおつかクリニック、九州大学病院、京都第二赤十字病院、正信会 水戸病院、福岡国際総合健診センター、福津内科クリニック、藤吉内科消化器科、前田クリニック、松本ホームメディカルクリニック、南條内科胃腸科、やすまるクリニック、山本内科胃腸科クリニック、吉岡クリニック、吉田クリニック、龍ヶ崎済生会病院(すべて日本)</p>	<p>1) 撮影法検討会では、内視鏡画像を匿名で提示し所見会形式で自由に討論いたしました。 2) 尾石樹泰先生（尾石内科消化器科医院）より『「極細径内視鏡の検査方法の工夫」～ルーチン化を目指して～』の内容でご講演いただきました。</p>
	
<p>検討会で講師を行う九州医療センターのDr. 原田。</p>	<p>九州医療センターでの会場の様子。</p>
<p>撮影場所：九州医療センター</p>	<p>撮影場所：九州医療センター</p>
	
<p>提示された内視鏡画像のスライド。</p>	<p>スクリーンを注視する参加者。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州医療センター</p>
	
<p>講演を行う尾石内科消化器科医院のDr. 尾石。</p>	<p>質問する参加者。</p>
<p>撮影場所：九州医療センター</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>